

笠間市社会福祉協議会大旭支部
発行 大旭支部長 平林英男
編集 大旭支部広報委員会
発行日 令和6年3月31日
印刷 有限会社大塩企画

おおあさひ支部報



「5年ぶりの再開」と挨拶する平林支部長

3月3日のひな祭り、笠間市地域福祉センターともべて、85歳以上の方々を招待して、5年ぶりに「ふれあい食事会」を開催しました。大旭支部（平林英男支部長）役員、支部女性部にじの会（渡辺米子会長）、各地区の区長、民生委員、社会福祉協議会職員など多数が参加しました。平林支部長の主催者挨拶、社協松田輝雄事務局長祝辞。山口伸樹笠間市長からは「各テーブルに桃の花・折り鶴と素晴らしい演出ですね！これからも笑って元気な人生を」と



和やかな雰囲気の中で

の来賓祝辞がありました。楽しみにしていたアトラクション。最初に、音楽ボランティア「ハートレインボー」による演奏で、替え歌「われら人生60から」、懐かしの歌謡曲・唱歌を全員で合唱しました。次に、「野菊の会」のひよっこ踊りで皆さんニコニコ笑顔。参加者からは「会うのは久しぶりだね。元気？」「歌ったり、おしゃべりしたりして楽しかった」などの声が多く聞かれました。

食事会では、にじの会による「ちらし寿司」ほか『真心』のこもった手づくりお弁当をおいしくいただきました。帰りには、にじの会から「来年もお会いしましょう」の手紙とプレゼントがありました。



『真心』のお弁当

1月のふれあいサロンなごみ 情報



①だるま(折り紙)
スタッフの方が準備してくれました。自宅に飾って、年末には「目」を入れます。



②ドングリ独楽(こま)
菊池三男さん(大沢下2)が、マテバシの実で全員分作ってくれました。親指と中指で回す練習をしました。

もくじ

ふれあい食事会	ふれあいサロンなごみ	1
地域とともにある学校づくり(友部第二小学校運営協議会報告)		2
地域の人を訪ねて(小野さんご夫妻に聞く)		3
令和5年度会員会費報告とお礼	写真(愛宕山風景) 蝶図鑑	4

地域とともにある学校づくり

友部第二小学校運営協議会報告



友二小
HP

友部第二小学校の学校運営協議会は、4年目を迎えるようとしています。

学校、保護者、地域の方々が知恵を出し合い、連携・協力しながら、よりよい学校づくり、地域づくりに努めています。

今年度は、学校花壇の一部を地域との共同花壇「ともにふれあい花壇」として、運営を始めました。子どもたちは、地域の方に花の植え方などを教わりながら、一生懸命に花を育てています。

そのほか、様々な活動を行ってきましたので、紹介いたします。

◎学校運営協議会には、大旭支部、区長会からも地域に居住する市民として参加し、学習支援や環境整備などの活動をしています。



ともにふれあい花壇



鯉のぼり



クリスマスのイルミネーション



お月見かざり



七夕笹の準備

お知らせ

大谷翔平選手(メジャーリーガー)から寄贈されたグローブ



野球しようぜ。
(他メッセージ文は省略)

区長会との共同除草



NPO 法人地域センターとの交流



友部第二小環境委員会より 地域の皆様へ

昨年度より、地域の皆様にもアルミ缶回収に多くのご協力をいただき、誠にありがとうございます。

回収によって得た収益は、学校教育活動に還元させていただきます。今年度は、運動会に使用する『大玉』を購入させていただきました。



アルミ缶回収の収益で購入した大玉

東門の隣に回収BOX(小屋)を設置しています。いつでも学校にお持ちください。

地域の人を訪ねて

—小野さんご夫妻に聞く—

節分明けの2月5日に、小野武さんの自宅を訪問してお話を伺いました。当日は初雪で冷えましたが、敬子夫人のお点前を頂戴して身も心も温まりました。

1 小野さんの出身地は

小野さんご夫妻の出身地は「景勝地・夏井川渓谷」で名高い福島県たいら市、「古今和歌集序文の六歌仙・小野小

2 小野武さんの経歴は

武さんは、高校卒業後7年間就業しましたが、向学心止まず、茨城大学農学部で農学

士の学位を習得し、茨城県幹部職員として勤務し、地方行政に功績を残されました。

3 県職員退職後の活動は

(1) 旭崎一

区の区長として市政とのパイプ役を12年間

(2) 多目的ホールと本格的な厨房を備えた新農村集落センターの建設

成人の日にお孫さんと

①三世代ふれあい事業の実施

(3) 笠間市高齢者クラブ連合会々長と、旭崎新生会高齢者クラブ会長を兼務して

①文化・スポーツを通じた、教養健康の維持向上活動

(4) 独居高齢者の友愛訪問

②交通安全と防災の管理

(5) 連絡は文書の作成と文書配布時の資源ゴミ回収

③学童の安全確保のため、友部第二小安全ボランティアの組織化と運営

(6) 笠間市ヘルスリーダー会々長、茨城県食生活改善推進員協議会副会長として、バランスのとれた食生活改善の活動に取り組んできました。現在は、後進に道を譲られています。

①学童の安全確保のため、友部第二小安全ボランティアの組織化と運営

(7) 敬子さんの日常生活は

表千家茶道渡辺宗米先生のもとで「和の心の広がり」



新農村集落センター（右手前）と拡張整備後の道路

(8) 2路線の道路拡張整備

(地権者との事前交渉含む)

(9) 笠間市社協大旭支部長を6年間

①学童の安全確保のため、友部第二小安全ボランティアの組織化と運営

②介護予防の居場所、ふれあいサロンなごみの開設

③笠間市ヘルスリーダー会々長、茨城県食生活改善推進員協議会副会長として、バランスのとれた食生活改善の活動に取り組んできました。現在は、後進に道を譲られています。

④文化・スポーツを通じた、教養健康の維持向上活動

⑤交通安全と防災の管理

4 児童生徒の健全育成を願う心は

平成元年、友部第二小学校、友部第二中学校に希少品種「園里黄桜」を寄贈しました。



今では樹高5mに成長し、友部第二中校庭で生徒の成長を見守っています。

これらの活動は、敬子夫人の支え無しには語れません。

5 小野敬子さんの活動は

敬子さんは、郡山大学で栄養士課程を修め、病院の栄養士として約10年勤務しました。

笠間市ヘルスリーダー会々長、茨城県食生活改善推進員協議会副会長として、バランスのとれた食生活改善の活動に取り組んできました。現在は、後進に道を譲られています。

6 敬子さんの日常生活は

表千家茶道渡辺宗米先生のもとで「和の心の広がり」

願って」研鑽に努め、笠間市の主催行事では一服を提供。また、地元三世代ふれあいでは、餅つき手との絶妙な連携。

パソコン操作の疑問点は、ノートに記録する勉強家。明るくて思いやりに富んだ人柄は、多くの方々に慕われているところ。

今回、本紙掲載のため写真を提供していただきました。杜の都、東北大学に学ぶ二人のお孫さんと共に写るようは、幸福感に溢れているように見受けられます。

◎取材を終えて

松下幸之助著『道をひらく』に「休まず歩む姿からは、必ず新たな道がひらけてくる」とあります。小野武・敬子さんのお話を聞いて、時には自分一人で、ある時には二人で智慧を出し合い、道をひらいてきたことが分かりました。これからも、大旭支部活動の先輩として、様々な場面で相談にのっていた、だいたいと思えます。



成人の日にお孫さんと

(1) 三世代ふれあい事業の実施

①三世代ふれあい事業の実施

(2) 交通安全と防災の管理

②交通安全と防災の管理

(3) 連絡は文書の作成と文書配布時の資源ゴミ回収

③連絡は文書の作成と文書配布時の資源ゴミ回収

(4) 独居高齢者の友愛訪問

④独居高齢者の友愛訪問

(5) 連絡は文書の作成と文書配布時の資源ゴミ回収

⑤連絡は文書の作成と文書配布時の資源ゴミ回収

令和5年度大旭支部会員会費報告

地区名	法人	特別	一般	金額合計
矢野下藤株			17,000	17,000
矢野下下郷		3,000	75,000	78,000
大沢上1	5,000	3,000	105,000	113,000
大沢上2		5,000	62,000	67,000
大沢上3			53,000	53,000
大沢下1	28,000	9,000	105,000	142,000
大沢下2		3,000	106,000	109,000
八幡台1			59,000	59,000
八幡台2			85,000	85,000
原団地			47,000	47,000
清住町			67,000	67,000
若狭山団地		9,000	38,000	47,000
旭台	18,000		130,000	148,000
旭台団地1			68,000	68,000
旭台団地2			63,000	63,000
旭台団地3			65,000	65,000
旭台団地4		3,000	32,000	35,000
旭平1			224,000	224,000
旭平2	48,000	3,000	92,000	143,000
旭平団地			39,000	39,000
旭崎1	16,000	17,000	91,000	124,000
旭崎2			29,000	29,000
緑ヶ丘団地			15,000	15,000
サンステージ			19,000	19,000
矢野下本郷			5,000	5,000
個人		10,000		10,000
合計	115,000	65,000	1,691,000	1,871,000

令和5年度会員会費の報告とお礼

令和5年度社会福祉協議会会員会費募集に当たり、支部委員・福祉推進委員の皆様から温かいご支援、ご協力を頂き心から感謝申し上げます。お陰様で、左表のとおり、会員会費をいただくことが出来ました。この50円でした。

交付金は、子ども会育成会と高齢者クラブへの助成及び在宅介護者のふれあい事業、配食サービス、輪投げ大会やグラウンドゴルフ大会等の支部事業に、大切に活用させていただきます。今後とも会員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

大旭支部役員一同



清爽 (せいそう)

坂場澄雄さん(旭台) 定年退職後、趣味の写真撮影を始めました。グループ写真展に初めて出品したのは、愛宕山展望台から眺望した風景写真でした。朝霧か雲海か…、すがすがしくさわやかな早朝でした。この撮影場所にはたびたび足を運んでいます。『清爽(せいそう)』は、その中のお気に入りの1枚です。わざわざ遠くまで行かなくとも、季節と時間を選べば、近くでも良い風景に出会えるものです。

☎ 0296-77-0730

支部担当まで

市社会福祉協議会

広報委員会・委員一同

動をしてみませんか。

「おおあさひ支部報」は、大旭支部の事業、各地域の活動状況などを発信しています。地域での情報や、絵手紙・写真などの作品がありましたらお知らせください。また、一緒に広報活動をしてみませんか。



(モンシロチョウ) (モンキチョウ♀)



モンシロチョウとモンキチョウ

白い蝶はモンシロチョウだけではありません。モンキチョウのメスも白いのです。モンシロチョウの幼虫はキャベツや白菜などのアブラナ科の植物を食べますが、モンキチョウの幼虫はシロツメクサなどのマメ科の植物を食べて育ちます。(平林)